

- 問1 アメリカ合衆国の太平洋側に位置するサンフランシスコ郊外には、大学や研究機関が数多く集まり、インターネット関連の技術開発が盛んな地域があります。世界的な情報技術産業の拠点となっているこの地域の名称を次の中から選びなさい。 (2023年 福島県公立入試 類似)
1. シリコンバレー 2. ヒューストン 3. デトロイト 4. ニューオーリンズ
- 問2 北アメリカ大陸の北部に位置するカナダについて、主要7カ国首脳会議（G7サミット）の開催都市の一つにもなったことがある、この国の首都として正しいものはどれか。 (2024年 大阪府公立入試 類似)
1. モントリオール 2. バンクーバー 3. トロント 4. オタワ
- 問3 2020年におけるG7（主要7カ国）の統計資料において、人口が約3.3億人、国土面積が約983万平方キロメートル、国内総生産（GDP）が約20.8兆ドルという、いずれの項目でもG7の中で最大の値を示している国として正しいものを次から選びなさい。 (2024年 広島県公立入試 類似)
1. カナダ 2. イギリス 3. ドイツ 4. アメリカ合衆国
- 問4 アメリカ合衆国における日系企業の進出状況について、業種別の拠点数や在留邦人数の統計をまとめた資料から読み取れる、日本の経済活動の大きな特徴として最も適切なものはどれですか。 (2023年 兵庫県公立入試 類似)
1. 電気・ガス・水道業などの公共インフラ部門に特化している 2. 石炭や鉄鉱石を採掘する鉱業の拠点数が中心となっている 3. 農業や林業といった第一次産業の拠点数が最も多い 4. 自動車産業などの製造業を中心とした拠点数が多い
- 問5 北アメリカ大陸の西側に位置するロッキー山脈や、南アメリカ大陸の西側に位置するアンデス山脈など、太平洋を取り囲むように連なる比較的形成年代が新しく、険しい山々が続く地帯を何と呼びますか。 (2023年 福島県公立入試 類似)
1. 環太平洋造山帯 2. 古期造山帯 3. アルプス・ヒマラヤ造山帯 4. 安定陸塊
- 問6 アメリカ合衆国の内陸部において、乾燥した地域でも大規模な農業を可能にしている仕組みについて説明したもののとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 滋賀県公立入試 類似)
1. 等高線に合わせて土地を階段状に切り拓き、雨水を効率よく貯めることで稲作を行っている。 2. 家畜を季節ごとに移動させ、自然に生える草を餌として利用する伝統的な放牧を行っている。 3. 森林を焼き払った後の灰を肥料として利用し、数年ごとに耕作地を移動させる方式をとっている。 4. センターピボットと呼ばれる、地下水を汲み上げて長いアームで円形に散水する自動灌漑施設を利用している。
- 問7 主要国の電源構成を比較した統計資料において、火力発電が約68.6パーセントと大きな割合を占め、次いで原子力発電が約19.2パーセント、水力発電が約6.3パーセントとなっている国はどこですか。 (2020年 三重県公立入試 類似)
1. 日本 2. アメリカ合衆国 3. フランス 4. カナダ
- 問8 アメリカ合衆国の都市デンバーは、その地理的特徴から「標高1マイルの街（マイル・ハイ・シティ）」という愛称で呼ばれます。この由来となった都市の環境について説明したもののとして、最も適切なものはどれか。 (2019年 岩手県公立入試 類似)
1. ロッキー山脈の東麓に位置し、市街地の標高が約1,600mであること 2. 北東部の大西洋沿岸に位置し、1マイルの長さの巨大な港湾施設があること 3. メキシコ湾沿岸の湿地帯に位置し、1マイル四方の広大な宇宙拠点があること 4. 五大湖の西側に位置し、1マイル以上にわたって高層ビルが立ち並ぶこと
- 問9 アメリカ合衆国の中西部に広がるトウモロコシ地帯（コーンベルト）の気候の特徴について、より北西側に位置する小麦の栽培地域と比較した説明として、正しいものはどれですか。 (2020年 山形県公立入試 類似)
1. 小麦の栽培地域と比較して、年平均気温が高く、年降水量も多い。 2. 小麦の栽培地域と比較して、年平均気温が低く、年降水量も少ない。 3. 小麦の栽培地域と比較して、年平均気温が低く、年降水量は多い。 4. 小麦の栽培地域と比較して、年平均気温は高いが、年降水量は少ない。
- 問10 アメリカ合衆国のサンフランシスコ近郊で、情報技術産業（ICT）が世界をリードする規模にまで発展した主な背景として、最も適切な説明を次の中から選びなさい。 (2023年 福島県公立入試 類似)
1. 五大湖周辺で産出される鉄鉱石や石炭を利用し、大型の計算機を製造するのに適していたため。 2. 温暖な気候を求めて、北東部のスノーベルトから自動車産業の熟練工が大量に移住したため。 3. メキシコ湾沿岸の広大な土地を活用し、安価な労働力による大規模な工場建設が進んだため。 4. 大学や研究機関と企業が連携し、新しい技術やサービスを生み出す仕組みが整っていたため。
- 問11 アメリカ合衆国における温室効果ガスの排出状況について、国民1人あたりの排出量が他の国々と比較して特に高い水準にある背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 栃木県公立入試 類似)
1. 熱帯雨林の焼失による二酸化炭素の放出が、国内の排出量の半分以上を占めているから 2. 広大な国土を持ち、移動における自動車への依存度が高いほか、家庭でのエネルギー消費量も多いから 3. 人口密度が世界で最も高く、狭い土地に多くの工場や住宅が密集しているから 4. 再生可能エネルギーの導入を一切行わず、すべての電力を石炭火力発電に頼っているから
- 問12 アメリカ合衆国の小麦地帯や乾燥地域では、数百メートルにも及ぶ巨大なスプリンクラーが円を描くように回転して水をまき、センターピボットと呼ばれるかんがい農業が見られます。このような大規模な設備を導入する主な目的として、適切なものはどれですか。 (2018年 福岡県公立入試 類似)
1. 降水量の少ない地域において、地下水などを活用して広大な農地での安定した生産を可能にするため。 2. 土地の傾斜を利用して水を循環させ、土壌が流出するのを防ぎながら稲作を行うため。 3. 家畜の排泄物を水に混ぜて散布し、化学肥料を一切使わない有機農業を徹底するため。 4. 都市部から排出される下水を浄化し、肥料成分を含んだ水として再利用するため。
- 問13 アメリカ合衆国の人口構成において、ヒスパニックと呼ばれる人々の特徴や社会への影響について説明したもののとして、最も適切なものはどれですか。 (2023年 福島県公立入試 類似)
1. スペイン語を話し、近年はアフリカ系の人々を上回る人口規模となり、社会や政治に大きな影響を与えている。 2. かつてアフリカから奴隷として連れてこられた人々の末裔であり、南部を中心に居住している。 3. アジア諸国からカリフォルニア州などの西海岸に渡ってきた人々を指し、IT産業の発展を支えている。 4. 北極海沿岸に古くから居住している先住民であり、アザラシなどの狩猟を伝統的な生活基盤としている。

## 答え合わせ・解説

|     |                                                            |                                                                                                                                                                                                                |
|-----|------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 問1  | 答え 1<br>シリコンバレー                                            | サンフランシスコ近郊のシリコンバレーは、スタンフォード大学などの有力な教育研究機関が隣接しているため、優秀な人材や最新の技術が集まりやすい環境にあります。これにより、インターネットに関連したソフトウェアや半導体などの情報技術産業（ICT）が飛躍的に発展しました。                                                                            |
| 問2  | 答え 4<br>オタワ                                                | カナダ最大の都市であるトロントや、太平洋側の港湾都市であるバンクーバー、フランス文化の影響が強いモントリオールなどは知名度が高いが、連邦政府が置かれている政治の中心地はオタワである。入試では、経済の中心都市と首都が異なる国の組み合わせとしてよく問われるポイントである。                                                                         |
| 問3  | 答え 4<br>アメリカ合衆国                                            | アメリカ合衆国は、北アメリカ大陸に位置し、G7（主要7か国）の中で最大の人口、面積、そして世界最大の国内総生産（GDP）を誇る国家です。広大な国土面積と豊富な資源に加え、先進国の中では人口規模が非常に大きく、強力な経済基盤を持っています。選択肢にあるカナダは、面積はアメリカに近いものの、人口やGDPの規模はアメリカに比べて小さくなります。また、ロシアは面積が世界最大ですが、現在はG7のメンバーではありません。 |
| 問4  | 答え 4<br>自動車産業などの製造業を中心とした拠点数が多い                            | アメリカ合衆国は日本にとって重要な経済的パートナーであり、世界でも有数の在留邦人数を誇ります。日系企業の進出状況を業種別に見ると、特に自動車産業をはじめとする製造業の拠点数が多く、現地での生産・販売活動が活発に行われているのが特徴です。これは、かつての貿易摩擦への対応や、巨大な消費市場である現地での需要に迅速に応えるための戦略の結果です。                                     |
| 問5  | 答え 1<br>環太平洋造山帯                                            | 太平洋の周囲には、地殻変動によって形成された新しく険しい山脈や列島が連なっています。これらは環太平洋造山帯と呼ばれ、北アメリカのロッキー山脈や南アメリカのアンデス山脈、そして日本列島もこの一部に含まれます。地殻変動が現在も活発であるため、地震が多く、火山活動も盛んなのが特徴です。                                                                   |
| 問6  | 答え 4<br>センターピボットと呼ばれる、地下水を汲み上げて長いアームで円形に散水する自動灌漑施設を利用している。 | アメリカの企業的農業では、降水量の少ない地域でも安定した収穫を得るために、科学技術を用いた灌漑が不可欠です。センターピボットは、地下水を動力によって円を描くように散水するシステムで、これにより広大な乾燥地を農地に変えています。他の選択肢にある棚田や焼畑農業は、この地域の地理的特徴とは一致しません。                                                          |
| 問7  | 答え 2<br>アメリカ合衆国                                            | アメリカ合衆国は、自国で産出される石炭や天然ガス（シェールガスを含む）を背景に、火力発電が電源構成の約7割を占めています。同時に、原子力発電も約2割と重要な役割を果たしているのが特徴です。これに対し、フランスは原子力発電が約7割、カナダは水力発電が約半数を占めており、日本は東日本大震災以降の原子力発電所の停止等の影響で火力発電が9割弱に達しているという違いがあります。                      |
| 問8  | 答え 1<br>ロッキー山脈の東麓に位置し、市街地の標高が約1,600mであること                  | 1マイルは約1,600m（約1.6km）に相当します。デンバーは背後に標高4,000mを超える山々が連なるロッキー山脈を控えており、市街地自体の標高も約1マイルであることから、この愛称で親しまれています。アメリカの地形を捉える際、西部の険しい山岳地帯とその東側に広がる高地の関係を理解することが重要です。                                                       |
| 問9  | 答え 1<br>小麦の栽培地域と比較して、年平均気温が高く、年降水量も多い。                     | アメリカ合衆国では、それぞれの地域の気候や土壌に合わせて特定の農作物を栽培する「適地適作」が行われています。トウモロコシは成長に一定の温度と十分な水分を必要とするため、より北西側の内陸部に位置し、冷涼で乾燥している小麦地帯（プレーリーなど）に比べて、南東側に位置し温暖で湿潤な環境にある地域で盛んに栽培されています。                                                 |
| 問10 | 答え 4<br>大学や研究機関と企業が連携し、新しい技術やサービスを生み出す仕組みが整っていたため。         | シリコンバレーの発展には「産学連携」が不可欠でした。大学が輩出する高度な専門知識を持った人材と、リスクを恐れずに投資を行う企業が結びつくことで、革新的なIT企業が次々と誕生しました。これに対し、五大湖周辺は伝統的な重工業、メキシコ湾沿岸は石油化学産業や宇宙産業などが盛んな地域です。                                                                  |
| 問11 | 答え 2<br>広大な国土を持ち、移動における自動車への依存度が高いほか、家庭でのエネルギー消費量も多いから     | アメリカ合衆国ではモータリゼーションが進んでおり、広大な国土を移動するために自動車が必要不可欠な生活基盤となっています。また、大型の住宅における冷暖房の使用など、1人あたりのエネルギー消費量自体が他国より多いことが、高い温室効果ガス排出量に直結しています。中国やインドなどの新興国と比較しても、この1人あたりの消費の多さは顕著な課題となっています。                                 |
| 問12 | 答え 1<br>降水量の少ない地域において、地下水などを活用して広大な農地での安定した生産を可能にするため。     | アメリカの中西部から西部にかけての乾燥帯・半乾燥帯では、自然の雨だけでは十分な作物の成長が見込めません。そこで、地下水をくみ上げ、自動で回転する大型散水機（センターピボット）を用いることで、人の手をかけずに広大な円形の農地を維持しています。これは、大規模な資本を投じて効率を追求する企業的農業の象徴的な光景です。                                                   |
| 問13 | 答え 1<br>スペイン語を話し、近年はアフリカ系の人々を上回る人口規模となり、社会や政治に大きな影響を与えている。 | ヒスパニックは、メキシコやカリブ海諸国、南米諸国からアメリカ合衆国へ移住した人々とその子孫を指します。彼らの多くがキリスト教の（カトリック）を信仰し、スペイン語を母語としていることが特徴です。人口の増加に伴い、アメリカ合衆国の選挙における投票行動や、公共施設・商品パッケージの多言語表記など、文化・経済のあらゆる面で存在感を強めています。                                      |